

ふるさと学寮



12月10日(日)から13日(水)までの3泊4日、「せつぺとべ ひよし館」において東市来・吹上地域と合同で「ふるさと学寮」を開催し、38人(内日吉学園は13人)の児童・生徒が日吉加工グループの皆さんからのサポートをもらいながら、食事・洗濯をはじめ、自分たちのことを自分たちでしながら生活を行う生活体験を行いました。

調理実習では、さつまいもとベーコンの炊き込みご飯や、肉団子と野菜のスープ、それぞれ2種類のサラダとデザートを食材の準備から調理までを自分たちで行うことを通して、保護者のありがたさや大切さを感じる事ができたと思います。

A L Tとの活動研修では、日吉総合体育館内でアクティビティを行ったり、寮内でレクリエーションを行ったりしました。子どもたちは、積極的に英語を使ってコミュニケーションを取ろうと頑張っていました。学校で会えるA L Tとの関わりとはまた違った、とても特別で貴重な経験になったのではないのでしょうか。



▲A L Tとの研修後に撮った集合写真



▲寮から日吉学園へ登校する様子

人権研修では、社会教育指導員が、「スイミー」の本の朗読し、仲間との協力や個性について、考え直すとても良いきっかけになりました。指導員が教育現場で経験した、人権問題についての実体験を子どもたちに丁寧に指導し、子どもたちは真剣な眼差しで研修を受けていました。

退寮式、子どもたちは感想文を自分で読み上げて発表してくれました。時間やルールを守ることの大切さ、自分のことは自分でする自立の心、他の学校の生徒と話をすることはとても緊張したけれど勇気をもって話せば友達になれたことなど、子どもたちは私たちが想像するよりも多くのことを肌で感じ、成長してくれました。食事の面でサポートを下さった日吉加工グループのかたがたには、「梅干しとお味噌汁が特においしかった。」などの声がありました。来年も来たい！その声に応えられる、ふるさと学寮を来年も全力で取り組んでいきます。

社会教育だより

ひよし

1月号

日置市教育委員会
日吉支所教育振興課
Tel.099-292-2115



【おひ丸】
日置市おひさま運動
シンボルマーク



二十歳を祝う会

令和6年1月1日(月)伊集院文化会館にて、二十歳を祝う式が執り行われました。実行委員長を務めた久保愛彩美さん、実行委員の角守生さん、鎌ヶ迫らんさんは、仕事や学業と両立しながら、対面での話し合いや、リモートでの話し合いを重ね、当日までの準備を進めました。特に今年は、二十歳を迎える皆さんへ特別なメッセージを送るエンディングの演出や、フォトスポット(壁面や机にさまざまな小道具を設置し、記念に残る写真を撮れるブース)を会場内のロビーに複数箇所、設営しました。

式典中、代表して抱負を発表した角さんは、「仕事をすることで学ぶことは沢山あります。日常の当たり前の大変さを知り、人への感謝の気持ちを強く持つことができた。将来は、人を喜ばし、人を笑顔にし、心からありがとう、と直接言われるような人生にしていきたい。」と力強く発表してくれました。



▲日吉地域の二十歳を迎えた皆さん



▲実行委員が受付をする様子



▲抱負を読む角守生さん

ニューイヤージョギング

新春の清々しい雰囲気にもまれた1月1日の早朝、日吉総合運動公園でニューイヤージョギングが開催されました。親子連れや友人など73人が参加、白い息を吐きながら西暦にちなんだ2024mのジョギングコースを自分のペースで走りました。



▲スタート直後の参加者の様子



▲完走証と参加賞を受け取る参加者

女性連・生活学校活動報告

●青松苑慰問（令和5年11月10日）

20年以上続く青松苑慰問に、女性連会長と副会長が代表として訪問しました。女性連から入所者8人へ手作りの「ティッシュボックス」を送りました。



《研修視察》

●生活学校（令和5年11月6日：霧島方面）

大谷翔平の「兜」や南日本文化賞受賞で有名になった甲冑工房「丸武」を見学。忠実に再現された戦国武将の鎧兜の美しさに感動。歴史好きにはたまりません。英国留学生記念館ではビデオを視聴した後、係員さんの丁寧な説明に感激し、若き薩摩藩士の行動力に感嘆の声が上がっていました。



●女性連（令和5年11月13日：薩摩川内・いちき串木野方面）

霧島神宮の国宝（拝殿・幣殿・本殿）は、直接に拝観することはできませんでしたが、重要文化財の勅使殿や登廊下などの説明を受けました。

嘉例川駅では、駅の歴史が分かる写真や民具などを見学するとともに、県内で最も古い駅舎に「旧日置駅」を思い出すという感想が聞けました。



●合同親睦グラウンドゴルフ大会（令和5年11月24日）

女性連、生活学校会員の親睦を深めるグラウンドゴルフ大会を開催しました。今回、初めての試みでしたが、和気あいあいとした雰囲気の中で実施できました。

ひよし図書館 ～カラダに関する本のご紹介～

寒い時期は、お肌のトラブルが増えたり、疲れやすかったり、痛みが悪化したりという経験はありませんか。図書館で解決できることがあるかもしれません。お気軽に足をお運びください。



『新しい皮膚の教科書』

豊田 雅彦/著 池田書店/刊

皮膚の機能・皮膚病・美容法に関する正しい情報を、イラストや図表とともにわかりやすく解説。「スキンケア」「インナーケア」「メンタルケア」の3つの肌ケアの重要性にも触れる。チェックリスト付き。



『なんとなく疲れる・つらい・痛いを解消する「ツボ」図鑑』

柳本 真弓/監修 中央公論新社/刊

肩こり、頭痛、イライラ…。不調の犯人は「自律神経」かも！自律神経の基礎知識や、自律神経と東洋医学の深い関係を解説するとともに、コリと痛みや“なんとなく不調”に効くツボとメンテのしかたを、写真とともに紹介。

2月 行事予定

1日(木) あいさつの日

5日(月)～12日(月) ひよし図書館蔵書点検

11日(日)～22日(木) 第71回南九州美術展展示

17日(土) 第37回日吉地域史跡めぐり歩こう会

17日(土)～21日(水) 第71回県下一周市郡対抗駅伝競走大会

※18日(日) 日吉地域(中継所小正醸造前)

21日(水) 成人読書会

27日(火) 女性連運営委員会

27日(火) 子ども会育成連絡会理事会



～ひよし図書館休館日～
毎週月曜日・16日(金)